

### (第75回) 囲碁大会

### 青野 一巳氏 5回目の優勝

恒例の囲碁大会は、3月2日(金)12時30分より、アイアン・クラブ会議室に設けられた対局場において熱戦が展開されました。

囲碁の実力もさることながら、本アイアン・クラブの運営にとって欠くことのできない存在であった村上正さんが急逝された。村上さんは、平成16年にアイアン・クラブに入会後、囲碁同好会幹事で毎回囲碁大会に参加され、最高段位8段で通算5回優勝されました。囲碁大会のルール改定、対局時計の導入、大会終了後の懇親会での資料提供等々にご尽力され、まだまだこれから趣味である囲碁のかかわりを期待していただけないで残念ではない。

その村上さんを欠いての今回の参加者は11名となり、無理やり即席で事務局の服部さんに参加をお願いして、

場を取りつくろっていただいた。

定例通りの抽選を行い、Aブロックを勝ち上がった金田7段、青野5段、猪熊4段の星のつぶしあいとなり、その予想通りの強豪同士の対決となったが、青野5段が激戦を制して、通算5度目の優勝となった。

大会終了後、事務局に用意していただいたパーティー料理に舌鼓を打ちながら歓談し、表彰式や優勝者の御挨拶等を頂いて和気あいあいのうちにお開きとなった。

なお、次回は9月3日(月)に開催予定、多数のご参加をお待ちします。(天坊 泰彦・記)

成 績	優 勝	青野 一巳氏 (元) 伊藤忠商事
	2 位	金田 守司氏 (元) 三菱商事
	3 位	猪熊 研二氏 (元) 新日本製鉄
	B B賞	天坊 泰彦氏 (元) 新日本製鉄

#### 優勝記

毎年3月の囲碁大会では、いつも縁が無かったが今回初めて、最も苦手とする金田さんに二子のハンディながら2目残せたのが幸いしました。



その時のツキもあってか決勝戦では、昨年9月と同じ猪熊さんと対戦になりました。中盤に後手でも味よく手入れされていたら、最終的に細かくなっていた模様です。

大会の進行上、対局時計を採用していますが、我々アマにとっては不慣れなため、非常に戸惑いがちです。やはり普段双方時間を気にせず、ゆったりとしたペースで手談を楽しむのが中高年にとっては至福のひとつのような気がします。

ほとんどの人は、ある年齢になると記憶力や計算力が鈍ってきます。碁は大局観、つまり全体を見通す力が重要と言われますが、記憶より感覚が物を言う世界のため、少なからず救われたような気持ちになります。

(青野 一巳・記)

